



平成28年4月23日10時30分  
国土交通省中部地方整備局  
応援対策本部

## 「平成28年熊本地震」への中部地方整備局の対応（第9報） ～熊本県 西原村ヘリエゾン\*（情報連絡員）を派遣～

- 中部地方整備局は、熊本県熊本地方を震源とする地震災害を支援するため、4月16日より TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）を派遣しています。なお、隊員は随時交代しながら現地での活動を継続しています。
- 本日、被災自治体の被災状況の収集や支援ニーズを積極的に把握するため、西原村ヘリエゾン（情報連絡員）を派遣します。
- 4月22日に TEC-FORCE 土砂災害対策アドバイザー班（6名）を派遣しました。
- TEC-FORCE 活動記録や対応状況等をホームページに掲載しております。

### 【中部地方整備局からの派遣状況】

#### ○ リエゾン（情報連絡員）

派遣先 : 西原村役場（熊本県阿蘇郡西原村）  
人 数 : 2名（本局、木曽川上流河川事務所）

### 【過去のリエゾン派遣の状況】

平成26年2月の豪雪における、自治体との支援調整、報告状況（中部地方整備局）



愛知県 豊根村



静岡県 御殿場市

#### ○ T E C - F O R C E (35名 + 6名) 合計41名

総括班 1班5名（本局）

道路調査班 2班8名（愛知国道事務所・名古屋国道事務所・北勢国道事務所・  
沼津河川国道事務所・静岡国道事務所・浜松河川国道事務所・  
紀勢国道事務所・飯田国道事務所）

砂防調査班	2班8名（ <u>富士砂防事務所・天竜川上流河川事務所</u> ）
<u>土砂災害対策</u>	<u>1班6名（本局・多治見砂防国道事務所・木曽川下流河川事務所）</u>
<u>アドバイザー班</u>	<u>1班4名（本局）</u>
河川調査班	1班3名（中部技術事務所）
応急対策班	2班4名（本局・木曽川上流河川事務所）
情報通信班	1班3名（本局）
建築物判定班	

○災害対策車両 合計6台

待機支援車	2台（中部技術事務所・木曽川下流河川事務所）
無人バックホウ	2台（中部技術事務所）
衛星通信車	2台（中部技術事務所・沼津河川国道事務所）

※下線は第7報からの変更箇所

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

3. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局  
応援対策本部 広報担当 052-953-8256

\*リエゾンとは？

フランス語で Liaison 「組織間の連絡、連携」の意味。

災害時に自治体との連携を密接に図るため、自治体と国土交通省が、リエゾン派遣に関する協定を締結し、被害の大きい自治体へ国土交通省職員を派遣して早期の情報収集を行い、円滑な復旧支援につなげるものです。